

決算常任委員会での水道・下水道事業会計決算の審査から

7月定例会で提出された平成30年(2018年)度の水道事業会計・下水道事業会計決算認定等について、定例会終了後の閉会中に決算常任委員会で審査し、9月定例会初日にそれぞれ全員賛成で認定等を行いました。なお、決算常任委員会から、建設環境分科会の審査を踏まえて、市に提言を行いました。その分科会での各委員の主な質疑項目や、市への提言は、以下のとおりです。



会議録検索システム

建設環境分科会 しらいし とおる 白石 透 分科会委員長

日本共産党

しおみ 塩見みゆき

- 若年層技術職員の確保と技術の継承
- 災害時に市南部で不足していた給水所の増設
- 新芦屋下における下水道整備の進捗状況しんちよく

大阪維新の会・吹田

さいとう あきら 斎藤 晃

- 鉛製給水管の残存や下水道の未整備への対応
- 合流式下水道の雨水と汚水比率での公費負担
- 上・下水道料金と市税等の滞納者の重複状況

民主・立憲フォーラム

やまもと つとむ 山本 力

- 下水処理場統廃合の計画策定の経緯
- 地下水利用申請前に市との協議を定めた効果
- 水道料金のクレジットカード決済導入の検討

市民と歩む議員の会

いそがわ ゆか 五十川有香

- 市発注の不正工事への市の対応と再発防止策
- 災害復旧工事の随意契約理由と財源の妥当性
- 水道料金等滞納整理委託業務の市の執行責任

無所属クラブ

いくの ひであき 生野 秀昭

- 他市より水道部職員が多い理由と現職員体制
- 損失水量が平成29年度と比べて増加した要因
- 環境に配慮した市独自の下水放流基準の検討



議場で総括質疑、討論・採決を実施しました

決算常任委員会から市に対する提言

平成30年(2018年)度の事業会計の決算に関する事項について建設環境分科会で審査を行い、その内容を踏まえ、委員会として以下の提言(意見や考え)を取りまとめ、市に提出しました。

安心、安全な上・下水道の実現へ

水道部や下水道部の発注工事において、業者による不正や書類偽造が発覚した。
市は、再発防止策の策定はもとより、公共工事の品質確保を図るため、厳密なチェック体制の構築に取り組み、市民にとって安心、安全な上・下水道が実現されるよう、全力を尽くされたい。